

令和2年2月5日



# 広報資料

## 問い合わせ先

第一管区海上保安本部  
総務部人事課 下 修司  
TEL 0134-27-0118  
(内線 2130)

## 海上保安学校（特別）学生採用試験及び 海上保安官採用試験《新設》の実施について

～次世代を担うのは君だ～

今般、海上保安庁では、海上保安学校学生採用試験の受験年齢を引き上げたほか、大卒者を対象とした「海上保安官採用試験」を新設したところです。

今回、新しい制度による初めての採用試験として、令和2年10月期入学の学生と令和3年4月期採用（第一期生）の海上保安官を募集します。

受験申込みは、インターネットのほか、郵送でも受け付けます。なお、受験料はかかりません。

### 1 採用試験の日程等

|        |         | 海上保安学校(特別)学生採用試験                                      | 海上保安官採用試験                                 |
|--------|---------|---|---|
| 受付期間   | インターネット | 3月27日(金)9:00～4月3日(金)受信有効                              | 3月27日(金)9:00～4月8日(水)受信有効                  |
|        | 郵送又は持参  | 3月27日(金)～3月30日(月)(通信日付印有効)                            | 3月27日(金)～3月30日(月)(通信日付印有効)                |
| 第1次試験日 |         | 5月10日(日) ※5月29日(金)合格発表                                | 6月7日(日) ※7月8日(水)合格発表                      |
| 試験地    |         | 札幌市・函館市・小樽市・旭川市・釧路市                                   | 札幌市                                       |
| 第2次試験日 |         | 6月3日(水)～6月17日(水)                                      | 7月14日(火)～7月20日(月)                         |
| 試験地    |         | 小樽市   |   |
| 最終合格発表 |         | 7月17日(金)  | 8月18日(火)                                  |
| 受験資格   |         | ① 令和2年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して13年を経過していない者 | ① 平成2年4月2日以降に生まれた者で大学(短期大学を除く、以下同じ)を卒業した者 |
|        |         | ② 令和2年9月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者                     | ② 令和3年3月までに大学を卒業する見込みの者                   |
| 採用予定数  |         | 約 260 名   | 約 30 名                                    |
|        |         | ※採用予定数は変動することがあります。                                   |   |
| 採用予定日  |         | 令和2年10月   | 令和3年4月                                    |

## 2 入学(採用)後の教育の目的・期間等について

学校及び大学校とも入学金、授業料はもちろん、全寮制なので宿舍費や光熱水料も不要です。

また、入学(採用)と同時に国家公務員としての身分が与えられ、海上保安学校学生の採用者は毎月約15万円、海上保安官採用試験の採用者は約18万円の給与及びいわゆるボーナスが年2回支給されるほか、制服の無償貸与や国土交通省共済組合員として各種福利厚生が受けられます。

### (1) 海上保安学校(特別)学生採用試験(所在地:京都府舞鶴市)

入学後は、海上保安業務に必要な学術や技能を習得し、あわせて心身の錬成を図り、実践的な授業から各分野のエキスパートを目指します。

本試験における募集は船舶運航システム課程のみであり、教育期間は1年です。

卒業後は、海上保安官として任官され、北海道等の地域で巡視船艇に乗り組み、海難救助や海上犯罪の取り締まりなどの業務に従事することになります。

### (2) 海上保安官採用試験(所在地:広島県呉市)

採用後は、海上保安官として海上保安大学校へ入校し、1年目は初任者研修を、2年目は海上保安庁内の幹部登用課程である特修科に編入し、海上保安業務に必要な高度な学術や技能を習得し、あわせて心身の錬成を図り、将来の幹部職員を目指します。

研修修了後は、海上保安庁の初級幹部として、巡視船などで勤務することになります。

## 3 問い合わせ先

海上保安庁の業務及び海上保安学校、海上保安大学校の詳細は、  
海上保安庁ホームページ

(<https://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/saiyou/bosyu/>)

人事院ホームページ

(<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

をご覧いただくか、第一管区海上保安本部総務部人事課までお問い合わせください。